

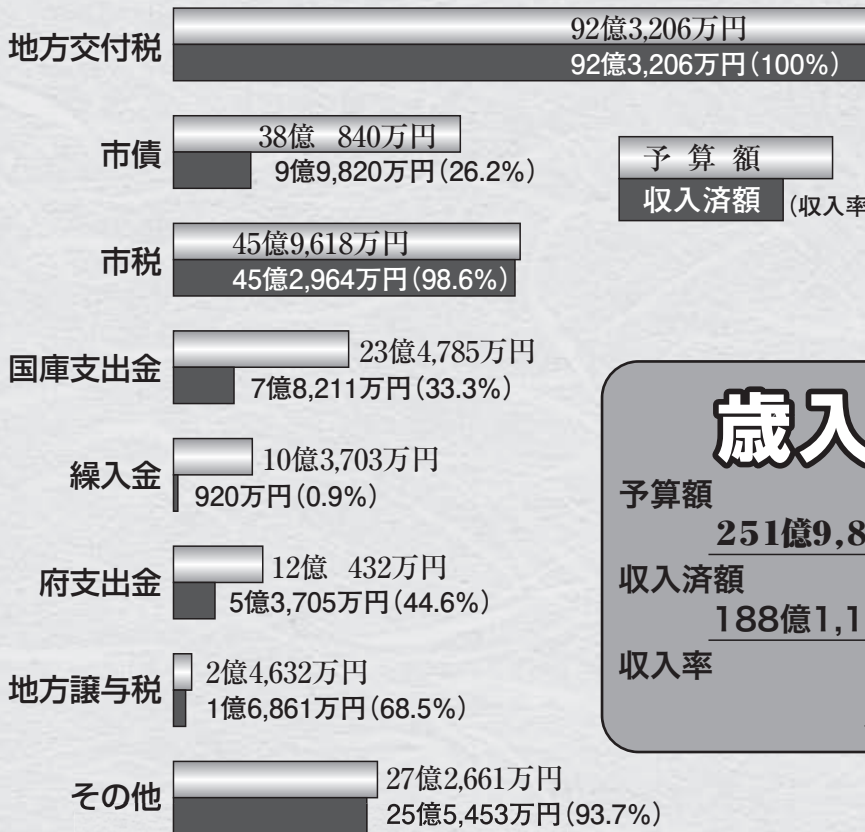
平成19年度予算

※繰越予算を含む
(平成20年3月31日現在)

下半期歳入・歳出執行状況

単位未満は四捨五入しています

一般会計 予算執行状況・歳入



市民の皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるかを知っていただくため、財政状況を半年に一度公表しています。

今回は、平成19年度予算の執行状況、市民負担の状況などについてお知らせします。

なお、会計年度終了後の2カ月は現金の受け払いなどの整理を行います。

うための期間（出納整理期間）を設けています。そのため3月31日現在の執行状況の数値については、決算額と異なるものがあります。

市の借入金

小・中学校の校舎のように将来まで役立つ施設の建設費などを、次世代の人々にも負担していただくという考えに基づき、借り入れるものです。

借入現在高 **647億9,247万円**

一般会計 321億7,886万円
特別会計 305億8,913万円
企業会計 20億2,448万円

市民1人当たりの借入金 **1,831,227円**

うち交付税で補てんされる分（見込み）は340億円（53%）で、実質の市民1人当たりの借入金は869,529円となります。

市民の負担状況

1世帯当たりに使われる市のお金

1,877,842円



1世帯当たりが負担する税金（市税）

342,513円

市民（世帯）に使われるお金＝総予算÷人口（世帯数）
市民（世帯）が負担する税金＝市税予算÷人口（世帯数）

市民1人当たりに使われる市のお金

712,192円



市民1人当たりが負担する税金（市税）

129,902円

※平成20年3月31日現在の人口35,382人、世帯数13,419世帯